

# 広報としま

発行:豊島区 編集:政策経営部広報課 〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1 ☎3981-1111 ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>



安全・安心創造都市に向けた、  
新たなスタートラインに

## セーフコミュニティ 国際認証が決定しました!

このたび豊島区は、区民の皆さんとともに進めてきた「安全・安心まちづくり」の活動が世界的な指標に基づいて認められ、WHO協働センターが推進する「セーフコミュニティ」のメンバーとして、国際認証を取得することが決まりました。

現在、世界270の都市が「セーフコミュニティ」の認証を取得しています。豊島区の認証式典は、11月に池袋で開催される「アジア地域セーフコミュニティ会議」で行なわれ、日本では5番目、東京のような大都市からは初めての取得となります。国際認証を新たなスタートとして、さらに区民の皆さんとの協働を広げながら、けがや事故、災害の予防に努め、暮らしの安全・安心を高めていきます。

☎セーフコミュニティ推進室 ☎3981-1782

2面で、関連記事「広がるセーフコミュニティネットワーク」を紹介しています



5月8日、  
認証決定通知が  
手渡されました



区制施行80周年! 地域の皆さんとともに作りあげた「セーフコミュニティ」を未来の子どもたちへ引き継いでいきます

### 木造密集地域で 住民参加の防災まちづくり

「地震災害の防止」対策委員会  
(東池袋地区補助第81号線沿道まちづくり協議会 会長)

富樫 泰明さん

私たちは行政と協議を重ねながら、住民参加での防災まちづくりに取り組んできました。これからの防災対策は、地域の状況に合った新しいコミュニティのあり方を考えることが前提になります。土台となるのは、現状を突破する力と柔軟な発想力です。たとえば、築年数の古いビルは強制的に建て替えをお願いするなど、今までのやり方にとらわれず、まちをリノベーションしていくべきだと思います。同様に、行政には、緊急の時に使える場所の管理を地域に委託するような大らかさを期待します。そうしたアイデアには行政、住民、企業の信頼関係が欠かせません。地域の将来像を共有しながら、安全・安心なまちづくりを進めていきたいと思っています。



### 都会のコミュニティで 孤立を防ぐ

「一人暮らし高齢者の見守り」対策委員会  
(いけよんの郷高齢者総合相談センター)

村田 久美子さん

地域の皆さんと連携し、行政と民間の間に立って、65歳以上の高齢者が安心して暮らせるようお手伝いするのが、私たちの役割です。中には見守りを必要としない方もいます。ただ情報が届かないまま孤立して、不幸な結果に終わることは避けなければいけません。大切なのは、何か起きてからあわてるのではなく、問題が小さい芽のうちに解決していくこと。そこで畑を耕すように根気よく地域をまわり、緊急を要する時も、関係機関と連携しながら迅速に対応しています。培ってきた地域のネットワークの力を結集することで、都会に合ったコミュニティづくりは可能だと思います。私たちの地域が率先して支え合うまちを作っていきたいですね。



### 区民ひろばを中心にした 助け合う地域づくり

区民ひろば富士見台運営協議会 会長

足立 菊保さん

区内でも年間利用者が最も多く活発な「区民ひろば富士見台」ですが、さらに地域の自主性を高めるため、NPO法人化を準備中です。「区民ひろば」の良さは「和のハーモニー」ですね。世界のほかの国にはない、日本的な地域社会のあり方を映す場所だと感じます。これからは、人と人との穏やかなつながりによって、お互いの顔が見える地域のあり様が重要になっていきます。今後は地縁社会と有機的に融合しながら、皆で助け合った昔の社会の良さが見直されていくのではないのでしょうか。その中でセーフコミュニティを下支えする「区民ひろば」は、世代を超えて気軽に相談できる場にならなければいけないと思っています。

